

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【公開番号】特開2009-125158(P2009-125158A)

【公開日】平成21年6月11日(2009.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2009-023

【出願番号】特願2007-300894(P2007-300894)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月25日(2010.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前面に遊技領域を有する遊技盤と、

前記遊技領域内に配置され遊技媒体が入賞可能な複数の始動口と、

該複数の始動口のうち第一始動口に遊技媒体が入賞したことを検出する第一入賞状態検出手段と、

前記複数の始動口のうち第二始動口に遊技媒体が入賞したことを検出する第二入賞状態検出手段と、

前記第一入賞状態検出手段または前記第二入賞状態検出手段による前記遊技媒体の検出に基づいて大当たり抽選を行う大当たり抽選手段と、

閉状態から開状態に変化させることで遊技媒体が入賞可能となる開閉入賞装置と、

前記大当たり抽選手段の抽選結果が当りの場合には、前記開閉入賞装置の開閉動作を行うことで遊技者に利益を付与する利益付与手段と、を備え、

前記大当たり抽選手段は、前記第二入賞状態検出手段による前記遊技媒体の検出に基づく前記大当たり抽選の抽選結果が当りであるときに前記利益付与手段によって付与される遊技媒体数の期待値が、前記第一入賞状態検出手段による前記遊技媒体の検出に基づく前記大当たり抽選の抽選結果が当りであるときに前記利益付与手段によって付与される遊技媒体数の期待値よりも高くなるように、前記大当たり抽選が行われるものであり、

前記第二入賞状態検出手段は、前記第二始動口に遊技媒体が入賞してからの距離が、前記第一始動口に遊技媒体が入賞してから前記第一入賞状態検出手段に前記遊技媒体の検出がなされるまでの距離よりも近くなるように配置されていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記遊技盤は、

前記遊技領域を表面に形成する平面板上の遊技パネルと、

該遊技パネルの背面側に取付けられ、前記複数の始動口に入賞した遊技媒体を排出可能な排出通路を形成する入賞空間形成カバー体と、

前記遊技パネルの前面側に取付けられ、前記複数の始動口を備えるとともに、前記遊技パネルの空間部を通して前記複数の始動口に対応した排出通路に連通する入賞通路を形成する入球口ユニットと、から構成されており、

前記第一入賞状態検出手段は、前記入賞空間形成力バー体側の前記第一始動口に対応した排出通路に取付けられる一方、

前記第二入賞状態検出手段は、前記入球口ユニット側の前記第二始動口に対応した入賞通路に取付けされることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【請求項3】

前記入賞空間形成力バー体に取付けられ、前記大当たり抽選手段および前記利益付与手段を含み、遊技の進行を制御する主制御手段と、

前記入球口ユニットに取付けられ、前記大当たり抽選手段の抽選結果を示す特別図柄が表示される特別図柄表示器と、を備え、

前記主制御手段は、

前記大当たり抽選手段の抽選結果に対応した前記特別図柄の停止図柄を決定する表示態様決定手段と、

前記第一入賞状態検出手段または前記第二入賞状態検出手段による前記遊技媒体の検出に基づいて前記特別図柄を変動させるとともに、前記表示態様決定手段によって決定された停止図柄で前記特別図柄の変動を停止させる特別図柄変動制御手段と、を備え、

前記特別図柄表示器は、前記第二始動口の近傍に配置され、

前記第二入賞状態検出手段から前記主制御手段に検出信号を入力する配線は、前記主制御手段から前記特別図柄表示器に駆動信号を出力する配線と一緒に括して集約されていることを特徴とする請求項1または請求項2に記載の遊技機。